

夢・未来book 2019

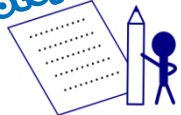
中学生の夢へのチャレンジを応援する「夢・未来プロジェクト」。

2019年度は、561件(個人534件, グループ27件)の応募がありました。

2019年(令和元年)8月17日(土), 広島県民文化センターふくやまにて, 「語ろう! 夢を未来を! プレゼン大会」を開催し, 1次審査(書類審査)を通過した10組(個人9組, グループ1組)の中学生が, 自分たちの夢とその実現に向けたチャレンジを発表しました。



step1



～応募～

書類審査
(1次審査)



step2



～発表～

プレゼンテーション審査
(最終審査)



step3



～チャレンジ～

鷹匠になりたい! イラストレーターになりたい! ラーメン職人になりたい! ネイリストになりたい! 集英社の編集者になりたい! 山田哲人選手に会いたい! 外科医になりたい! 世界で活躍するシンガーソングライターになりたい! 甲子園で優勝したい! 災害救助犬の訓練士になりたい! 絵本作家になりたい! ブライダルコーディネーターになりたい! 刑事になりたい! お笑い芸人になりたい! 遺跡学者になりたい! 法医学者になりたい! 保育士になりたい! 気象予報士になりたい! 貨物列車の整備士になりたい! 落語家になりたい! 漁師になりたい! 税理士になりたい! 発展途上国の子どもの命を救いたい! 新しい再生可能エネルギーをつくりたい! 海上保安官になりたい! 将棋のプロ棋士になりたい! 検事になりたい! 戦隊ヒーローになって福山の魅力を伝えたい! ドラゴンフライズに入りたい! 世界で活躍するカリスマモデルになりたい! 安室奈美恵さんに会いたい! プロレスラーになりたい! 薬剤師になりたい! 投資家になりたい! サッカー選手になりたい! トリマーになりたい! 心理カウンセラーになりたい! 水族館の飼育員になりたい! モハメド・ファラーと一緒に走りたい! 声優になりたい! Youtuberになりたい! さかなくんに会って魚類額を学びたい! ゲームプログラマーになりたい! 女優になりたい! 革職人になりたい! 自動車設計士になりたい! 料理人になって世界で有名になりたい! NBA選手になりたい! 劇団四季に入りたい! 歯科衛生士になりたい! 官僚になりたい! ロボットエンジニアになりたい! 獣医になりたい! 世界的に有名なパティシエになりたい! ディズニーランドで働きたい! 警察官になりたい!
... など, たくさんの夢が届きました!!

たくさんの夢の中から
選ばれたのは?
プレゼン大会・支援の様子を
レポートします!

【お問い合わせ先】

夢・未来プロジェクト実行委員会

(福山市 市民局 まちづくり推進部 青少年・女性活躍推進課内)

TEL : (084)928-1046

FAX : (084)927-9121

～支援対象者4組の発表と夢へのチャレンジ～

脳神経外科医になって笑顔の花を咲かせたい！

島谷 憲史郎 さん（近畿大学附属広島中学校福山校1年）

発表

脳の病気を患うお姉さんとの、あるエピソードがきっかけで脳神経外科医になりたいと思った島谷さん。将来はお姉さんのように脳の病気で困っている人を助け、笑顔の花を咲かすことの出来る脳神経外科医になりたいと、お姉さんとのエピソードを交えながら、思いを発表しました！

支援

福島孝徳 さん（脳神経外科医）

「鍵穴手術」の考案者であり、現在はアメリカを拠点に活動され、現地で「神の手」「The Last Hope」など、「世界一の脳神経外科医」と賞賛されている福島先生から、来日に合わせ支援をしていただきました。

対談や診察の見学などを通して脳神経外科医としての心構えなどを学び、手術の見学もさせていただきました。



感想

「憧れであり目標でもある福島先生のお話を聞いたり、手術を見せていただいたり、例えるなら金色の一日でした。先生の、患者さんに笑顔で寄り添いながら診察されている姿や、血液一滴を大事にしながら手術をされている姿が印象的でした。先生から、『一に努力、二に努力、三に努力、四も努力』『人生は勉学』と、努力することが何よりも必要だということを学びました。これからこの事を頭の中に入れて、夢に向かって頑張ります！」



書道パフォーマンス甲子園に出て優勝したい！

木下 涼 さん（東中学校3年）

発表

小さい頃から習字が大好きな木下さん。テレビで書道パフォーマンス甲子園の特集を見た時に、その迫力や作品の美しさに魅了され、いつの日か自分も、この大会に出場したいと思ったとのこと。プレゼン大会では、習字をしている時の自身の輝きを表した「輝」という文字を、五輪マークと共に見事に書き上げ、「この輝きで沢山のの人に習字の楽しさを伝えていきたい！」と思いを伝えました！

支援

青柳美扇 さん（書道家、書道パフォーマー）

東京オリンピック2020公認オリンピック「東京キャラバン」など、国内のイベントを始め、海外でも月に2回程書道パフォーマンスを披露され、世界で活躍されている書道家 青柳美扇さんから、迫力ある書道パフォーマンスの魅せ方などを学び、最後にはその集大成として、2m×4mの大きな紙でパフォーマンスを行い、見事な作品を書き上げました！

感想

「書道パフォーマンスについて、今まで知らなかった沢山のことを新しく知ることが出来、とても貴重な経験をさせてもらいました。教えてもらいながら書いている時に、とても優しくしていただけて本当に楽しかったです。今回の経験を大切に、これからも頑張っていこうと思いました！」



プレゼン大会で夢を語り、夢への第一歩を踏み出しました。

水泳の県大会で1位になって、中国大会に行きたい！

木村 華 さん（盈進中学校2年）

発表

小さい頃から水泳を始め、県大会3位などの成績を持つ木村さん。スランプに陥り、水泳を嫌いになりかけた時期もありましたが、お母さんからのある言葉で、もう一度水泳と向き合えるようになったとのこと。葛藤を乗り越え、「水泳は私にとって、なくてはならない大切な存在です！」と水泳に対する熱い思いを発表しました！

支援

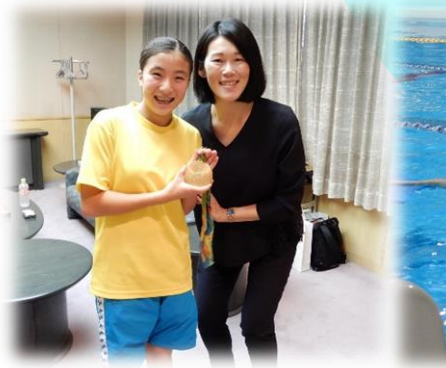
金藤理絵 さん（リオデジャネイロオリンピック金メダリスト）

平泳ぎ女子200mの日本記録保持者であり、2016年に開催された「リオデジャネイロオリンピック」では同種目で金メダルを獲得された金藤理絵さんから、水中姿勢の基礎や飛び込みの動作、平泳ぎなどの一流技術、また「目標を達成するために心掛けること」などを教えていただきました。

感想

「オリンピックで金メダルを獲った金藤さんに教えてもらったのは本当に夢のようで一生忘れられない思い出になりました。

金藤さんは、一つのこと熱心に、そして分かるまで教えてくださいました。またそれも普段の練習でも出来るような方法を教えてくださいました。マンツーマンで私の出来てないところを教えてくださいました。機会はないと思います。だからこそ、これを機に自分を奮い立たせてもう一度水泳と向き合いたいと思います。とても良い経験をありがとうございました！」



どんなコースでも勝てる自転車のレーサーになりたい！

横藤田 蒼 さん（駅家南中学校1年）

発表

元々運動が苦手だった横藤田さん。小学校3年生の時に自転車ロードレースと出会ってからは、様々な自転車レースの大会に出場するなど、日々練習に打ち込んでいます。どんなコースでも勝てる自転車のレーサーになるために、苦手とする坂道の克服に向けてプロの選手に指導して欲しいと、トレーニングのデモンストレーションを交えながら発表しました！

支援

今中大介 さん（元プロ自転車ロードレース選手）

広島県出身で、1996年に開催された世界最高峰の自転車ロードレース「ツール・ド・フランス」に、日本人として戦後初めて出場された今中大介さんから、苦手な坂道・山道の走り方をご指導いただき、また指導後も一人でできる練習メニューのアドバイスをいただきました。

感想



「今中さんは、良かったところは誉めてくださり、欠点や注意点は適切にアドバイスしてくださったので、一つ一つのことを体に染み込んでいきました。僕が事前書き留めていた沢山の質問にも丁寧に答えてくださったのでとても驚きました。僕がレーサーになるという前提で、今後の事やトレーニングについて教えてくださったので嬉しかったです。そのトレーニングも身近な所で、短時間で出来る方法だったので、日々のトレーニングを実践し、次お会い出来ることがあれば、胸をはれるように強くなります！」



～6組の発表～

ピアノの講師になりたい！

発表 大垣 絢菜 さん
(城北中学校)

3歳の頃からピアノを始め、現在では毎日の生活のほとんどをピアノと向き合い、様々な大会で入選や全国大会出場などを果たしている大垣さん。
将来はピアノの講師になって、「この魅力ある『ピアノ』という楽器をより多くの人に届けたい！」と想いを語りました。

憧れの太鼓集団T A Oの皆さんの指導を受けたい！共演したい！

発表 福山鼓乃会
(城南中学校など)

市や町内会のイベント、老人ホームへ慰問などで太鼓演奏を披露している福山鼓乃会のみなさん。
憧れである「T A O」のように、観る人達を楽しませ、笑顔に出来るようなチームになりたいと、迫力ある太鼓の演奏とともに夢を語りました。



漫画家になりたい！

発表 柳田 悠人 さん
(松永中学校)

元々絵を描くことが大好きで、絵を描く職業に非常に憧れを持ってた柳田さん。
初めて漫画を読んだ時の感動から、将来は自身も漫画家になり、漫画の素晴らしさを多くの人に伝えたいと、自身が漫画家となった16年後の物語を交えながら、夢への熱い想いを語りました。

陸上全国大会に出たい！ 全国都道府県駅伝に出たい！

発表 齋藤 和 さん
(東朋中学校)

喘息克服のためスポーツを始め、現在では心肺機能も強くなり、様々な大会で入賞を果たしている齋藤さん。
テレビで全国都道府県駅伝を観た時に、いつの日か自分もこの大会に出場したいと思ったとのこと。その夢の実現のために、「陸上の専門家に指導を受け、陸上の知識と技術を教えてもらいたい！」と想いをぶつけました。

※番外編①

福山の魅力をもっとたくさんの人に知ってもらいたい！

発表 藤井 萌百 さん
(城東中学校)

小学生の時のある出来事から、もっと沢山のの人に福山のことを知ってほしい想いを持つ藤井さん。
福山の魅力を発信していくために、「福山の特産品を使った商品を作り、サービスエリアなどで県外の方を始め、海外の方に販売したい！」と想いを語りました。

※番外編②

アナウンサーになりたい！

発表 山田 さくら さん
(福山暁の星女子中学校)

あるアナウンサーの、素敵な笑顔で沢山の新しい情報などを伝える姿を見てから、自身も沢山の役に立つことが出来、誰かの目標になるようなアナウンサーを目指す山田さん。
プレゼン大会では、テレビ番組の1コーナーをアナウンサーになってきって実演し、夢への想いを語りました。

※番外編③

～夢へのチャレンジ番外編～

夢・未来プロジェクトの趣旨に賛同し、夢を応援していただける支援者の輪が広がっています。

応援 福元 テツローさん ※番外編①
(プロトリアスリート)

元オリンピック選手の重友梨佐さんもサブライズで来られ、お二人から実技指導や「諦めない心」などの大事な心構えを学びました。

感想 「お二人に指導してもらい夢のような時間でした。色々質問が出来、

お二人から大事な心構えを教えてくださいました。夢に向かって継続して力をつけていきます！」



応援 グッズ向上委員会の皆さん ※番外編②

会議に参加し、企画～製作の話聞き、商品を作るには、想いだけでなく人と人の繋がりが大切であることなどを学びました。

感想 「話し合いの中、一番心に残っていることは皆さんの行動力です。商品として売り、色々な人と関わっていくことは、強い意志がないと出来ないと思います。

皆さんの夢に向かっての想いの強さがすごかったです。」



応援 糸永直美さん ※番外編③
(広島テレビ アナウンサー)

糸永さんが担当されている「びんご姫のふくやま“福”さがし」のロケに同行し、実際の取材現場の見学などをさせていただきました。

感想 「アナウンサーという仕事の魅力や、やりがい等を聞かせてもらい、実際のお仕事の様子を見ることが出来てとても嬉しかったです。自分の夢へ少し近付けた様に感じました。このプロジェクトに応募して良かったです。」

